

平成29年度「土砂災害・全国防災訓練」実施事例（裾野市須山地区）

【訓練概要】

静岡県裾野市では、6月4日（日）の「土砂災害・全国防災訓練」全国統一日に、須山地区の住民を対象に訓練を実施しました。本訓練では、自主防災会や火防隊を中心とした情報伝達や避難誘導、住民の避難行動訓練を実施しました。その後、県職員による土砂災害に関する講習会を行い、土砂災害に対する防災意識の向上を図りました。

1) 実施日

平成29年6月4日（日） ※全国統一日

2) 実施地区名

静岡県裾野市須山地区

3) 講習会開催場所

須山地区研修センター

4) 参加人数

67名（うち住民は58人）

5) 参加機関

須山1区・2区・3区自主防災会、須山地区住民、須山火防隊、裾野市地域地震防災指導員会、裾野市、静岡県

6) 実施訓練内容

- ・土砂災害警戒情報をうけた避難勧告の発令
- ・ハザードマップ等を活用した土砂災害（特別）警戒区域の確認、
- ・情報伝達訓練、避難行動訓練
- ・土砂災害に関する講習会

7) 工夫した点

- ・地元火防隊の消防ポンプ車による巡回避難誘導
- ・集会所及び講習会会場にハザードマップを掲示
- ・市長、副市長による訓練視察



避難行動訓練



集会所（警戒本部）への避難



県職員による土砂災害講習会



火防隊による巡回避難誘導



情報伝達訓練